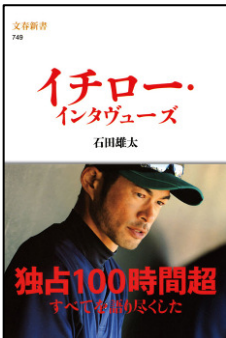


(ご参考)各賞受賞者コメント1

電子書籍大賞 『イチロー・インタビューズ』

登壇者:越山剛氏(制作)



アリゾナで受賞報告を聞き、イチロー選手に報告しました。「自分のプレーが新しい技術で世の中に伝わっていく。おもしろいね」と。非常に喜んでくれました。

電子書籍 文芸賞 『谷川俊太郎の「谷川」』

登壇者:谷川俊太郎氏(著者)



これはアイデアそのものです。私の名前が題名になっているアプリ。私以外の人々の力です。これ(賞)はちゃんと1/4にしますから。紙に印刷したものは、堂々と1人でもらえるんですけどね(笑)。

電子書籍 書籍賞 『panologue vol.0』

登壇者:高木義人氏(編集長)



シャーリー・マクレーンや田中慎弥さんが「もらって当然だ」とおっしゃったそうですが大体そんな感じです。—とビシッと決めたかったのですが(受賞作は)創刊準備号です。パノラマ写真は(普通の写真や動画と違って)枠をとっぱらって撮る自由な写真です。その代わり、撮る方が自分の立ち位置を決めてないといい写真が撮れません。これからも細く長く活動を続けたいと思います。

(ご参考)各賞受賞者コメント2

電子書籍 コミック・絵本賞 『ぴよちゃんのおともだち』

登壇者:いりやまさとし氏(著者)



最近デジタルで描く絵本作家の知り合いが増えていて、変わらず画用紙にパステルで描いて時代遅れかなと思っていたので、この賞は大変うれしいです。これからも表現方法が変わっても、親子のコミュニケーションツールとして必要な絵本を描いていきます。本日はありがとうございました。

電子書籍 特別賞 『あたらしいBCCKS』

登壇者:松本弦人氏(制作)



これは本の雑誌ダ・ヴィンチの賞ということで、BCCKS的には万万歳です！

電子書籍 特別賞 『僕らの漫画』

登壇者:「僕らの漫画」制作委員会/中の人H氏(制作)



「僕らの漫画」ツイッターの公式アカウントで「中の人H」と名乗っていますが、正体は漫画家です。普段匿名で活動しているので今日も匿名・覆面で来ました。電子書籍『僕らの漫画』は作家、編集者、技術者たち・・・大勢の方のお陰でできました。本当にありがとうございました。

電子書籍 読者賞 『『伊集院静「男の流儀入門」』

登壇者:宮澤正明氏(制作)



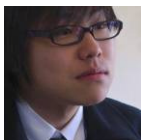
2,3日前に(著者の)伊集院さんと話をしたときは大変喜んでいました。伊集院さんと電子書籍を展開しようと進めていた矢先に震災があり、そこで震災のことをテーマにしました。読者にメッセージを出して、それが(読者賞として)評価されたのが嬉しいです。この賞に恥じないようにしたいと思います。

(ご参考)「電子書籍アワード2012」審査員略歴



市川 真人氏

いちかわ・まこと●1971年生まれ。東京都出身。早稲田大学第一文学部卒業後、百貨店勤務を経て近畿大学大学院を修了、雑誌「早稲田文学」で文芸誌初のCD-ROMやDVD添付、全国版フリーペーパー化などを手掛ける。並行して批評ユニット「前田壘」として、小説からスポーツ・ギャンブル・メディア論まで幅広い評論活動を展開。早稲田大学で教壇に立ちつつ、TBS系情報番組「王様のブランチ」のコメンテーター等も務める。著書に『紙の本が亡びるとき?』（青土社）『芥川賞はなぜ村上春樹に与えられなかったか』（幻冬舎）など。



高橋 亮氏(AppBank編集長)

たかはし・りょう●1986年5月21日生まれ。AppBankの二代目編集長として活躍中。Twitterのアカウントはその名も、@itakahashikun! 日本テレビ「iCon」「シューイチ」などテレビ出演する傍ら、Tokyo FM「App The World」レギュラー出演中。そして、平日毎日夕方18時半～19時まではTwitCastingで毎日超絶ライブを展開中。



津田 大介氏(ジャーナリスト/メディア・アクティビスト)

つだ・だいすけ●1973年生まれ。東京都出身。早稲田大学社会科学部卒。早稲田大学大学院政治学研究科非常勤講師。IT・ネットサービスやネットカルチャー、著作権問題、コンテンツビジネス論を専門分野に執筆活動を行う。一般社団法人インターネットユーザー協会(MIAU)代表理事。著書に『Twitter社会論』（洋泉社）、『未来型サバイバル音楽論』（中央公論新社）、『情報の呼吸法』（最新刊・1/10発売、朝日出版社）など。2011年9月よりメルマガ『メディアの現場』を配信中。



萩野 正昭氏(株式会社ポイジャー代表取締役)

はぎの・まさあき●1946年生まれ。東京都出身。早稲田大学法学部卒。映画制作を振り出しに、ビデオ、ビデオディスクの制作に携わる。1992年ポイジャー・ジャパンを設立。2000年、マルチメディアグランプリ2000ネットワーク部門最優秀賞受賞、2001年、AMD Award 大賞総務大臣賞を受賞。2010年、米の“InternetArchive”と提携、世界視野に立つ電子出版配信インフラ構想を共同推進していくことを発表した。著書に『電子書籍奮戦記』（新潮社刊）などがある。



一青 窈氏(歌手)

ひとと・よう●1976年生まれ。東京都出身。慶應義塾大学環境情報学部卒。2002年『もらい泣き』で歌手デビュー。他、代表作に『ハナミズキ』など。全ての作品の作詞を手掛ける。最新アルバムに『花蓮街』。2011年12月に、2012年デビュー10周年企画第一弾として、『時代』のカバーを配信リリース。春には昭和歌謡カバーアルバムもリリース予定。著書に『明日の言付け』（河出書房新社）、『ふむふむのヒトトキ』（メディアファクトリー）、『短歌の作り方、教えてください』（角川学芸出版）。



森川 幸人氏(グラフィック・クリエイター)

もりかわ・ゆきひと●1959年岐阜県生まれ。1978年筑波大学芸術専門学群卒業。1995年株式会社ムームー設立。主な仕事は、CG制作、ゲームソフト、iPhoneアプリ開発。代表作は、「アインシュタイン」、「ウゴウゴ・ルーガ」（テレビ番組CG）、「ジャンピング・フラッシュ」「アストロノーカ」「くまうた」（ゲームソフト）、「マッチ箱の脳」「テロメアの帽子」「ヌカカの結婚」（著書）、「ヌカカの結婚」「アニマル・レスキュー」（iPhoneアプリ）。



横里 隆(ダ・ヴィンチ編集人)

よこさと・たかし●1965年生まれ。愛知県出身。1988年信州大学卒。同年、株式会社リクルートに入社。1993年に書籍情報誌準備室（現ダ・ヴィンチ編集部）に異動し、以来18年間ダ・ヴィンチ編集部所属。途中、ダ・ヴィンチがリクルートからメディアファクトリーに移管されるにともない転籍。2001年より2011年まで編集長を務め、その後、現職。